

Tips 1

DOGS Plusの利用方法

何が検索できるの？

- 電子資料（電子ジャーナル、電子書籍、データベース、電子ジャーナル内の記事や論文）
- 本学所蔵の冊子資料（図書、雑誌）
- 学術リポジトリ

こんな時に便利！

- ・ 任意のキーワードで、学内で使える電子資料と本学所蔵の冊子資料を幅広く検索したい場合。
- ・ 電子ジャーナルやデータベースに収録されている、記事や論文を検索したい場合。

アクセスはこちら↓



<DOGS Plus トップページ>

<https://doshisha.summon.serialssolutions.com/>



☐ ディスカバリーサービス:DOGS Plus

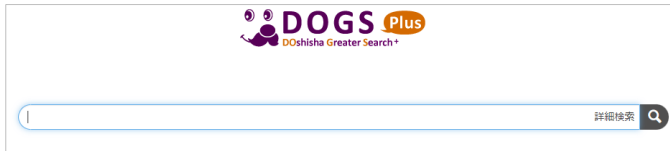
このツールへのリンク

電子資料だけでなく、本文がない書籍情報などどんな資料があるのか
Tips 1: DOGS Plus

デジタルライブラリーの「ツール」ページや、検索ボックスから利用できます。

1. 検索方法

■ 基本検索



検索ボックスにキーワードを入力し、 ボタンもしくはEnterキーをクリックしてください。



キーワードを途中まで入力すると、検索候補語が表示されます。入力の手間が省けたり、思いつかなかったキーワードで検索することができます。

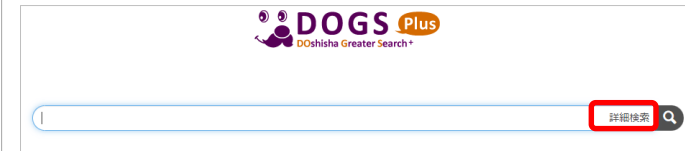
★ 検索のポイント

- スペースで並べたキーワードは「AND検索」されます。
例) 日本 文化
→ 「日本」と「文化」の両方を含むものを検索
- 「OR検索」したい場合は、大文字の「OR」を使用してください。
例) 日本 OR 文化
→ 「日本」または「文化」のいずれかを含むものを検索
- 「フレーズ検索」したい場合は、「”」（ダブルクォーテーション）でキーワードをくくってください。
例) “日本文化”
→ 「日本」と「文化」が連続した「日本文化」を含むものを検索

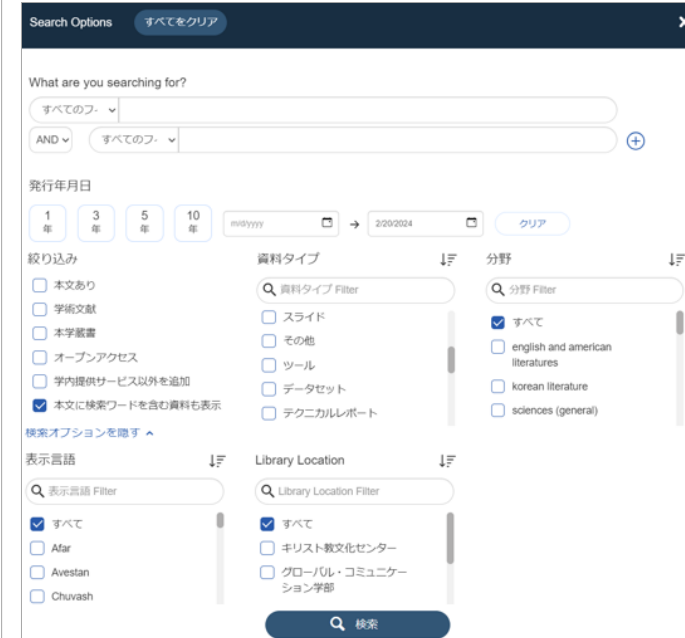
※英文タイトルの検索にも有用です。

基本検索では、自動的に多くのフィールドを検索します。たとえば、論文タイトル、主題、著者名、出版社、雑誌名、書籍名、巻、号、ISBN、ISSN、DOIを入力した場合、それらに関連した結果を表示します。

■ 詳細検索



詳細検索をクリックして下記のような条件を設定して検索することもできます。



検索したい項目の入力や条件を指定し、 ボタンをクリックしてください。

★ 詳細検索で設定できる検索条件

- ・ キーワード
- ・ 著者/作成者
- ・ タイトルのキーワード
- ・ ISBN
- ・ ISSN
- ・ 掲載誌
- ・ 巻
- ・ 号
- ・ 出版年月日
- ・ 資料タイプ
- ・ 本文言語
- ・ 絞り込み条件
- ・ 除外条件

2. 検索結果から目的の資料を探す

「プレビュー」をクリックすると、更に詳細な情報が表示されます。

A 検索結果を絞り込む (ファセット)

資料タイプ、主題、発行年月日、本文言語などで検索結果を絞り込むことができます。チェックを入れると自動的に検索結果が更新されます。

B 表示順を並べ替える

適合度の高い順/日付の新しい順/日付の古い順などで並べ替えることができます。

C 資料名

雑誌名、書籍名、論文タイトルなどが表示されます。

★検索のポイント

- 「本文あり」にチェックを入れるとすぐに電子で本文が読めます。
- 検索結果がない場合や少ない場合、「学内提供サービス以外を追加」にチェックを入れると、検索対象を広げられます。

カーソルをあてクリックすると、除外する項目を設定できます。

鉛筆アイコンをクリックすると年月日を指定して絞り込むこともできます。

「所蔵場所」と「表示言語」をクリックすると、選択できる項目が表示されます。

※各項目の該当件数が表示されるので、どんな資料がどのくらいあるのかが分かります。

D 表紙画像/資料アイコン

表紙画像や資料タイプを示すアイコンが表示されます。

E 書誌情報

著者名や巻、号、ページなどが表示されます。図書の要旨や目次情報もあれば表示されます。

F リンクURL

冊子資料は所蔵情報や現在の貸出状況、電子資料が読めるものは「本文あり」、書誌情報のみのは「書誌情報のみ」と表示されます。本文や、本文ヘナビゲートするArticle Linker、DOORSの検索結果画面などへリンクされています。

※Article Linkerの使い方については

「Tips 3 Article Linkerの利用方法」を参照してください。

G 引用文献 / 被引用文献 / Scopusの被引用スコア

引用文献/被引用文献/Scopusの被引用スコアを表示します。


H 査読済/オープンアクセス

【査読済】この論文が査読を受けたものである
【オープンアクセス】無料で閲覧できる論文である

I 資料情報を保存する

- 📖 文献情報を一時的に保存
- 🔗 パーマネントリンクのURLをコピー
- 🗨️ 指定したフォーマットで文献情報を表示
- ✉️ 指定したフォーマットで文献情報をメールで送信
- ⋮ 各種文献管理ツールに文献情報をエクスポート

J 保存した文献情報を見る

ブックマークアイコン をクリックすると、保存した資料情報を確認することができます。